

(別紙4(2)) 目標達成計画

事業所名 第2グループホーム愛生

作成日 平成26年 4月10日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくなならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目 標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	33	訪問診療が始まり看取り支援の検討が必要。	看取り支援を始める。	医師をはじめ看護師・介護職員などでチームを編成しカンファレンスを開催する。	1ヶ月
2	1	理念が実際にできているのか。	事業所全体が理念に沿った援助の統一を行う。	毎日勤務終了後に理念を実行出来たかのチェックを行う。チェック表を作成する。	2ヶ月
3	10	家族からの本当の気持ちを聞けるような工夫があるか。	家族の意見や気持ちが聞ける環境作りを行う。	定期的なアンケートを行う。行事に家族を呼びその流れでお話を聞く。面会時に職員から積極的に家族へ話をしていく。	6ヶ月
4	35	火災や災害時の応援体制や備蓄について具体的な準備が必要である。	火災・災害時への対応の見直しを行う。	備蓄の購入や運営会議等で応援体制についての話し合いを行う。	12ヶ月
5					ヶ月

注1) 項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入すること。

注2) 項目数が足りない場合は、行を追加すること。